



平成24年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年4月27日

上場会社名 日東エフシー株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 4033 URL http://www.nittofc.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)渡邊 要  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経理部長 (氏名)武田 聡 (TEL)052-661-4381  
 四半期報告書提出予定日 平成24年5月11日 配当支払開始予定日 平成24年6月1日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年9月期第2四半期の連結業績(平成23年10月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第2四半期	8,450	6.2	1,070	24.0	1,680	67.2	1,056	79.2
23年9月期第2四半期	7,959	△4.6	863	△31.8	1,005	△32.0	589	△34.1

(注) 包括利益 24年9月期第2四半期 1,217百万円(76.9%) 23年9月期第2四半期 688百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年9月期第2四半期	39	65	—	—
23年9月期第2四半期	21	84	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	
24年9月期第2四半期	45,593	39,111	39,111	39,111	85.8	
23年9月期	43,900	38,370	38,370	38,370	87.4	

(参考) 自己資本 24年9月期第2四半期 39,111百万円 23年9月期 38,370百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
23年9月期	—	—	10	00	—	—
24年9月期	—	—	10	00	—	—
24年9月期(予想)	—	—	—	—	10	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年9月期の連結業績予想(平成23年10月1日～平成24年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	18,000	5.7	2,100	8.7	2,200	22.8	1,320	62.9	49	78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (—)、除外 一社 (—)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

24年9月期2Q	29,201,735株	23年9月期	29,201,735株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年9月期2Q	2,687,144株	23年9月期	2,217,144株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

24年9月期2Q	26,637,870株	23年9月期2Q	26,984,632株
----------	-------------	----------	-------------

#### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による経済活動の停滞、欧州債務問題、タイの洪水や歴史的な円高水準による企業業績の下振れ懸念が深刻化するなど厳しい状況が続きました。その後、米国経済の回復傾向や円高の修正など若干明るい兆しはあるものの、欧州債務問題の再燃や原油価格の高騰など、先行きを見通せない状況で推移いたしました。

肥料業界におきましては、施肥節減、流通在庫圧縮の定着化や年2回肥料価格を改定する2期制の導入などにより、農家は価格動向にも敏感となっており各社の競争は激化しております。また、東日本大震災、福島第一原発事故による被災農地の復旧状況や農産物の安全性への関心の高まりなど、生産や需要動向に及ぼす影響が懸念されております。

このような状況のもと、主力の肥料事業におきましては、顧客ニーズに対応した土壌分析や技術指導等の付加サービスを伴う営業活動を推進するとともに、弾力的な価格対応により、新規商材の獲得を含め拡販を推進し、商社事業におきましては、国際市況と国内需要動向等を注視しつつ受注の拡大に努めてまいりました。

また、不動産賃貸事業につきましては所有している賃貸物件毎の収益性や稼働率の向上を図り、その他事業ではホテル・運送・倉庫の各部門とも稼働率や顧客サービスの向上等により収益力の強化を図ってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における連結売上高は84億50百万円（前年同期比6.2%増）、営業利益は10億70百万円（前年同期比24.0%増）、デリバティブ評価損益の改善等もあり経常利益は16億80百万円（前年同期比67.2%増）、四半期純利益は10億56百万円（前年同期比79.2%増）と増収増益となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

## (肥料事業)

肥料価格改定に伴う前倒し需要への対応など受注の拡大を図るとともに、生産効率の向上等による原価低減や経費圧縮に努め収益性の改善を図り、売上高59億30百万円（前年同期比8.8%増）、営業利益8億68百万円（前年同期比34.5%増）と増収増益となりました。

## (商社事業)

アグリ・化学品とも国際市況の変動や為替水準の影響により原価率が上昇し、経費削減等に努めましたがこの影響を補いきれず、売上高17億50百万円（前年同期比3.8%増）、営業利益1億43百万円（前年同期比3.6%減）と増収減益となりました。

## (不動産賃貸事業)

賃貸物件毎の収益性や稼働率の向上に努めましたが、NFC名駅ビルの建替による影響が大きく、売上高5億72百万円（前年同期比10.1%減）、営業利益2億99百万円（前年同期比3.4%減）と減収減益となりました。

## (その他事業)

ホテル・運送・倉庫の各部門とも稼働率の向上に努めた結果、概ね前期並みの売上高と収益性を確保し推移いたしました。その他事業全体では、売上高3億53百万円（前年同期比2.9%増）、営業利益58百万円（前年同期比1.1%増）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べ16億93百万円増加し455億93百万円となりました。これは主に、現金及び預金が6億59百万円、受取手形及び売掛金が9億35百万円、たな卸資産が8億20百万円、投資有価証券が6億43百万円増加したことや、有価証券が16億71百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ9億52百万円増加し64億82百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が11億8百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、利益剰余金が7億86百万円、その他有価証券評価差額金が1億59百万円増加したことや、自己株式の取得により2億7百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ7億40百万円増加し391億11百万円となりました。この結果、自己資本比率は85.8%（前連結会計年度末87.4%）となりました。

利益剰余金の変動状況につきましては、四半期純利益の計上により10億56百万円増加し、配当金の支払いにより2億69百万円減少した結果、前連結会計年度末に比べ7億86百万円増加し237億1百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ6億59百万円増加し86億円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、2億98百万円（前年同四半期連結累計期間は6億94百万円の増加）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益に減価償却費を加えた資金の源泉が19億13百万円ありましたが、仕入債務の増加から売上債権及びたな卸資産の増加を差し引いた資金の減少が6億48百万円、法人税等の支払いにより2億42百万円資金の減少があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の増加は、8億30百万円（前年同四半期連結累計期間は6億34百万円の減少）となりました。これは主に、債券等の取得による支出が16億96百万円、有形固定資産の取得による支出が4億58百万円、債券等の償還及び売却等による収入が29億90百万円あったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、4億71百万円（前年同四半期連結累計期間は2億27百万円の減少）となりました。これは主に、自己株式の取得による支出が2億7百万円、配当金の支払額が2億69百万円あったことによるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、下半期における肥料需要の動向が不透明であるため平成23年11月11日発表の業績予想を据え置くものとし、合理的な見積りが可能となりました時点で対応させていただきます。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,940,341	8,600,170
受取手形及び売掛金	4,752,310	5,687,850
有価証券	3,617,832	1,946,445
商品及び製品	2,227,107	3,162,672
仕掛品	289,765	212,087
原材料及び貯蔵品	1,997,268	1,960,349
その他	390,630	456,334
貸倒引当金	△1,690	△1,265
流動資産合計	21,213,566	22,024,645
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,080,298	3,952,797
土地	13,472,092	13,472,083
その他(純額)	481,246	802,487
有形固定資産合計	18,033,637	18,227,367
無形固定資産	607,946	593,476
投資その他の資産		
投資有価証券	3,056,723	3,700,486
その他	994,011	1,049,185
貸倒引当金	△5,599	△1,533
投資その他の資産合計	4,045,135	4,748,138
固定資産合計	22,686,719	23,568,983
資産合計	43,900,285	45,593,629

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,172,252	2,280,524
短期借入金	9,188	15,311
未払法人税等	231,096	591,898
賞与引当金	222,175	223,540
役員賞与引当金	1,000	—
その他	1,962,536	1,524,166
流動負債合計	3,598,250	4,635,443
固定負債		
退職給付引当金	24,518	26,041
役員退職慰労引当金	208,401	199,570
その他	1,698,278	1,621,378
固定負債合計	1,931,198	1,846,990
負債合計	5,529,449	6,482,434
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,410,675	7,410,675
資本剰余金	9,100,755	9,100,755
利益剰余金	22,915,068	23,701,396
自己株式	△1,099,958	△1,307,698
株主資本合計	38,326,539	38,905,127
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44,293	203,724
繰延ヘッジ損益	2	2,342
その他の包括利益累計額合計	44,296	206,066
純資産合計	38,370,836	39,111,194
負債純資産合計	43,900,285	45,593,629



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)
売上高	7,959,936	8,450,813
売上原価	6,064,507	6,364,504
売上総利益	1,895,429	2,086,309
販売費及び一般管理費	※ 1,032,272	※ 1,015,721
営業利益	863,156	1,070,588
営業外収益		
受取利息	30,308	14,122
受取配当金	15,662	17,910
持分法による投資利益	65,385	95,733
為替差益	7,767	—
デリバティブ評価益	—	538,497
その他	44,301	49,986
営業外収益合計	163,424	716,250
営業外費用		
支払利息	2	17
為替差損	—	99,056
デリバティブ評価損	17,454	—
その他	3,699	7,189
営業外費用合計	21,155	106,264
経常利益	1,005,425	1,680,573
特別利益		
固定資産売却益	489	134
投資有価証券売却益	1,810	—
退職給付制度一部終了益	74,928	—
その他	1,515	—
特別利益合計	78,743	134
特別損失		
固定資産売却損	14,552	—
固定資産廃棄損	1,418	—
テナント移転補償費	78,365	—
特別損失合計	94,336	—
税金等調整前四半期純利益	989,832	1,680,708
法人税、住民税及び事業税	340,542	623,049
法人税等調整額	60,007	1,485
法人税等合計	400,550	624,534
少数株主損益調整前四半期純利益	589,281	1,056,173
四半期純利益	589,281	1,056,173

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	589,281	1,056,173
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	99,241	159,430
繰延ヘッジ損益	62	2,339
その他の包括利益合計	99,304	161,770
四半期包括利益	688,586	1,217,944
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	688,586	1,217,944

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	989,832	1,680,708
減価償却費	272,514	233,274
のれん償却額	1,572	1,572
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,101	△4,491
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,526	1,364
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△15,000	△1,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△7,277	1,522
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△17,412	△8,831
受取利息及び受取配当金	△45,970	△32,032
デリバティブ評価損益 (△は益)	17,454	△538,497
支払利息	2	17
持分法による投資損益 (△は益)	△65,385	△95,733
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,810	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△381,536	△935,540
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△498,478	△820,968
仕入債務の増減額 (△は減少)	552,282	1,108,272
前受金の増減額 (△は減少)	10,118	△836
その他	△155,903	△83,276
小計	655,425	505,524
利息及び配当金の受取額	41,461	34,720
利息の支払額	△2	△17
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△2,034	△242,023
営業活動によるキャッシュ・フロー	694,850	298,203
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△4,036,921	△800,000
有価証券の売却及び償還による収入	3,035,018	2,975,621
有形固定資産の取得による支出	△28,535	△458,060
有形固定資産の売却による収入	202,329	144
投資有価証券の取得による支出	△200,572	△896,678
投資有価証券の売却及び償還による収入	317,410	15,100
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	79,203	—
貸付けによる支出	△100,440	△4,480
保険積立金の積立による支出	△42,683	△3,110
保険積立金の払戻による収入	140,088	1,481
その他	605	746
投資活動によるキャッシュ・フロー	△634,496	830,764
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△11,813	6,123
自己株式の取得による支出	△23	△207,802
配当金の支払額	△215,877	△269,845
財務活動によるキャッシュ・フロー	△227,714	△471,525
現金及び現金同等物に係る換算差額	847	2,385
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△166,513	659,828
現金及び現金同等物の期首残高	5,479,681	7,940,341
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 5,313,168	※ 8,600,170

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年10月1日 至 平成23年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	肥料事業	商社事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,446,989	1,667,414	591,025	7,705,429	254,506	7,959,936
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,164	19,311	45,523	65,998	89,270	155,268
計	5,448,153	1,686,725	636,548	7,771,427	343,776	8,115,204
セグメント利益	645,815	148,529	309,849	1,104,193	57,716	1,161,910

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル事業、運送事業及び倉庫事業を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,104,193
「その他」の区分の利益	57,716
セグメント間取引消去	7,940
のれんの償却額	△1,572
全社費用(注)	△303,397
その他の調整額	△1,725
四半期連結損益計算書の営業利益	863,156

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年10月1日 至 平成24年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	肥料事業	商社事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,927,712	1,728,207	526,928	8,182,848	267,964	8,450,813
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,383	22,197	45,487	70,068	85,771	155,840
計	5,930,096	1,750,405	572,415	8,252,916	353,736	8,606,653
セグメント利益	868,497	143,233	299,375	1,311,106	58,371	1,369,477

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル事業、運送事業及び倉庫事業を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,311,106
「その他」の区分の利益	58,371
セグメント間取引消去	7,886
のれんの償却額	△1,572
全社費用(注)	△304,252
その他の調整額	△951
四半期連結損益計算書の営業利益	1,070,588

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。